

# 令和6年度第1回仙台市防災会議

## 議事録

### I 開催日時

令和6年6月5日(水) 14時00分から15時00分まで

### II 開催場所

TKP ガーデンシティ仙台勾当台 ホール1

### III 出席者等

会長1名・委員(代理含む) 36名 計 37名

役職	職名	氏名	備考
会長	仙台市長	郡 和子	
委員	東北財務局 局長	田原 泰雅	代理 中村 錠治
〃	東北地方整備局仙台河川国道事務所 所長	田中 誠柳	
〃	東北経済産業局 局長	戸邊 千広	代理 菊池 隼人
〃	東北運輸局 局長	石谷 俊史	代理 及川三千男
〃	仙台管区気象台気象防災部 部長	塚本 尚樹	代理 佐藤 淳
〃	宮城海上保安部 部長	木下 秀樹	代理 大室 真司
〃	東北農政局 局長	前島 明成	代理 山ノ内 勝
〃	仙台森林管理署 署長	竹中 篤史	
〃	陸上自衛隊第22即応機動連隊 連隊長	中本 能久	代理 佐々木秀幸
〃	宮城県 復興・危機管理部長	高橋 義広	代理 鹿野 浩
〃	宮城県警察 仙台市警察部長	鈴木 孝彦	代理 菅生 拓世
〃	東日本旅客鉄道(株)東北本部 執行役員東北本部長	三林 宏幸	欠 席
〃	東日本電信電話(株) 執行役員 宮城事業部長	須藤 博史	代理 佐藤 亘
〃	東北電力ネットワーク(株) 仙台電力センター所長	蘇武 秀行	
〃	日本通運(株) 執行役員 北海道・東北ブロック地域総括兼仙台支店長	高原 博	代理 和田圭一郎
〃	日本赤十字社宮城県支部 事務局長	千葉 章	
〃	日本放送協会 仙台放送局長	小椋 並樹	
〃	東日本高速道路(株)東北支社仙台東管理事務所長	今井 恵史	
〃	東北放送(株) 報道制作局長	齋川 裕	欠 席
〃	(株)仙台放送 取締役報道制作局長	高荒 治朗	
〃	(株)宮城テレビ放送 取締役報道制作局長	昆野 俊行	
〃	(株)東日本放送 取締役	圓尾 佳則	
〃	(株)エフエム仙台 編成業務局長兼編成部長	井上 崇	
〃	(一社)仙台市医師会 会長	安藤健二郎	
〃	宮城中央森林組合 代表理事組合長	結城 淳	

〃	仙台市連合町内会長会 会長	鈴木 公至	
〃	仙台市民生委員児童委員協議会 副会長	今野 正志	
〃	仙台市女性防火クラブ連絡協議会 会長	山田はるみ	
〃	仙台商工会議所 女性会 副会長	今野 彩子	欠 席
〃	(社福) 仙台市社会福祉協議会 会長	山浦 正井	欠 席
〃	(社福) 仙台市障害者福祉協会 会長	阿部 一彦	欠 席
〃	(公財) 仙台観光国際協会 理事長	結城 由夫	
〃	(公財) せんだい男女共同参画財団 副理事長	斎藤 恵子	
〃	(特非) イコールネット仙台 代表理事	油井由美子	
〃	エフエム仙台 防災・減災プロデューサー	板橋 恵子	
〃	公立大学法人宮城大学 教授	高橋 和子	
〃	(特非) FOR YOU にこにこの家 理事長	小岩 孝子	
〃	宮城県消防協会 仙台地区支部長	早坂 賢一	
〃	仙台市副市長	高橋 新悦	欠 席
〃	〃 消防局長	千葉 弘樹	
〃	〃 教育長	天野 元	
〃	〃 危機管理局長	白山 幸喜	

#### IV 傍聴者

なし

#### V 議事次第

1. 開 会
2. あいさつ
3. 報告事項  
専決処分による計画の修正について（防災公園の整備等）
4. 議 事  
仙台市地域防災計画の修正について
5. その他
6. 閉 会

#### VI 配付資料

- ・資料 1 仙台市地域防災計画の修正について（防災公園の整備等）
- ・資料 2-1 令和 5 年度 主な災害対応状況
- ・資料 2-2 令和 6 年能登半島地震に係る仙台市応援状況について
- ・資料 2-3 仙台市地域防災計画の修正について
- ・資料 2-4 仙台市地域防災計画修正案 新旧対照表（抄） 共通編
- ・資料 2-5 " 地震・津波災害対策編
- ・資料 2-6 " 風水害等災害対策編
- ・資料 2-7 仙台市地域防災計画パブリックコメント実施結果

## Ⅶ 会議経過

### 1. 開 会

### 2. あいさつ（仙台市防災会議会長 郡市長）

### 3. 議長の選出

仙台市防災会議条例第3条の規定に基づき防災会議会長の郡市長が議長とされた。

### 4. 議事録署名委員の選出

議事録署名委員として、一般社団法人仙台市医師会 会長 安藤健二郎委員及び仙台市連合町内会長会 会長 鈴木公至委員を指名した。

### 5. 報告事項

#### (1) 専決処分による計画の修正について（防災公園の整備等）

- ・資料1に基づき、事務局（仙台市危機管理局防災計画課長）から説明。

#### 【議長 郡市長】

ただいまの報告について、質問等があれば発言をお願いしたい。

#### 【委員一同】

（質問等無し）

### 6. 議 事

#### (1) 仙台市地域防災計画の修正について

- ・資料2-1～2-2に基づき、事務局（仙台市危機管理局危機対策課長）から説明。
- ・資料2-3～2-7に基づき、事務局（仙台市危機管理局防災計画課長）から説明。

（発言要旨）

#### 【議長 郡市長】

ただいまの説明について、意見等があれば発言をお願いしたい。

#### 【(公財) せんだい男女共同参画財団 副理事長 斎藤委員】

令和6年能登半島地震では、避難所において仕切り、授乳スペース、性別による役割固定、生理用品の配布の問題等さまざまな混乱が発生したとの報道がされた。

また、国の検証チームからの報告によると、避難所の環境整備について「コミュニティの結びつきが強く、パーティションが無い方が望ましい」といった意見もあったようだ。

仙台市で避難所運営支援のため派遣された職員からはどのような報告が上がっているのか、差し支えない範囲で紹介いただきたい。「特にこの課題は仙台市に持ち帰れる」と感じたものがあったか、また、避難所運営に限らず他にも廃棄物処理、学習指導、保健・医療分野でも現時点で分かっている課題があれば併せて紹介いただきたい。

【事務局（危機管理局危機対策課長）】

本市が支援を行った金沢市では、1.5次避難所として輪島市の被災者約260名が避難していた。避難所は世帯ごとに入居できるように間仕切されていたが、避難者の方からは、「個室感があり生活しやすい」と声があった一方、間仕切りが不要といった意見はなかった。

避難所運営支援に従事した職員から聞かれた声については、「職員が日頃から避難所運営について学ぶ機会をもっと設けるべき」、という意見や、「高齢者が多く、男女よりも年齢によるニーズの違いが大きかった」、といった意見があった。

廃棄物処理に従事した職員からは、受け付け業務のデジタル化や、被災自治体等、国、県、民間企業等による情報共有体制の構築を求める意見があった。

学生指導に従事した教員からは、被災した生徒に対して、十分に配慮した声かけや接し方が必要だといった意見があった。

保健師として派遣された職員からは、被災自治体の保健師と応援派遣の保健師とが顔を合わせる機会が少なく、全体の方針が見えにくいといった意見があった。

こうした意見や課題につきましては、危機管理局としてもしっかり受けとめ今後の災害対応に生かして参りたいと考えている。

【（公財）せんだい男女共同参画財団 副理事長 斎藤委員】

支援はまだまだ継続中であり、今後さまざまな課題が共有されて検討されるものだと考えている。

今回の地域防災計画の必要な見直し等も含め、誰もが安心安全に過ごせる避難所のあり方をより地域の皆さんと共有し、検討していく必要があると感じている。

【議長 郡市長】

その他にご意見等あれば伺いたい。

【（一社）仙台市医師会 会長 安藤委員】

JMAT 宮城の活動において、能登半島中部七尾市の保険医療調整本部に2度派遣された際、志賀町の避難所の状況を視察したが、各避難所の規模もさまざまであり、運営している方たちはみなさん必死であった。避難所運営において一律に決まりはないため、その場で臨機応変な対応が求められると感じた。

避難者の中には本当に追い詰められている方もいるため、支援の手法等を最初から決めつけず、とにかく現地に赴き、一致団結して被災地支援に取り組んでいくことが大事だと思う。

【議長 郡市長】

その他にご意見等あれば伺いたい。

【エフエム仙台防災・減災プロデューサー 板橋委員】

能登半島地震において、仙台市の水道局も支援を行ったとのことだが、なぜ水道の復旧にこれほど時間を要したのか、可能な範囲で教えて頂きたい。

【事務局（危機管理局防災計画課長）】

本市水道局から伺った内容によると、本管（配水管）の被害が甚大であることと浄水場自体が被害を受けていることもあり、復旧に時間を要したとのことであった。

【議長 郡市長】

その他にご意見等あれば伺いたい。

【(特非) イコールネット仙台 代表理事 油井委員】

能登半島地震に係る仙台市の避難所運営支援について、避難所運営における女性の視点の重要性から、派遣職員の男女の割合を伺いたい。

【事務局（危機管理局危機対策課長）】

正確には把握していないが、派遣職員については、性別、東日本大震災における避難所運営の経験の有無等を考慮し選定したところである。

【(特非) イコールネット仙台 代表理事 油井委員】

防災の専門家から、仙台市の職員は被災者支援のポイントのマニュアルを持って、被災地支援をしていると伺った。マニュアルを作成している自治体は全体で 10%程度とも伺ったことから、仙台市職員が事前準備の上で支援に入られることは、他の自治体における避難所運営等の参考になると思われ伺った次第である。

【事務局（危機管理局次長）】

避難所運営職員の派遣については、事前に説明会を開いており、男女共同参画の考え方に基づいた避難所運営というリーフレットを市民局の方で用意しており、そちらの説明も加えて、現地に送り出したところである。

【議長 郡市長】

その他にご意見等あれば伺いたい。

【委員一同】

(意見等無し)

【議長 郡市長】

仙台市地域防災計画の修正について、原案のとおりとしてよろしいか伺う。

【委員一同】

異議なし。

【議長 郡市長】

原案のとおり承認する。

【議長 郡市長】

全体をとおして意見等がないようなので、本日の会議の内容を以上とする。

7. 閉 会

以上、事実と相違ないと認める。

令和 6 年 6 月 21 日  
仙台市防災会議委員

鈴木 公至

令和 6 年 6 月 26 日  
仙台市防災会議委員

佐藤 健二 郎